

2021年度 日本写真学会オンライン年次大会 講演プログラム(3版)

期日：2021年7月21日（水）～7月22日（木：祝日）

会場：オンライン開催

主催：一般社団法人 日本写真学会

協賛：画像関連学会連合会（画像電子学会、日本印刷学会、日本画像学会）

問い合わせ先：日本写真学会事務局

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大内

TEL 03-3373-0724, FAX 03-3299-5887, URL: <https://www.spji.jp/>

【プログラム】

第1日 7月21日（水）

9:10 - 受付

9:25 - 9:30 開会挨拶 久下謙一 実行委員長（千葉大）

オーラルセッション

9:30 - 10:30 座長：白石 幸英（山陽小野田市立山口東京理科大）、加藤 隆志（富士フィルム）

I-01 液晶性を活用した高速製膜と有機トランジスタ特性

飯野 裕明、Wu Hao、近藤 光一郎、半那 純一（東京工業大）

I-02 全水光分解用光触媒Zスキームシステム：固体物性的評価

谷 忠昭¹、西見 大成²、内田 孝幸³、山口 友一⁴、工藤 昭彦⁴（¹日本写真学会、²人工光合成化学プロセス技術研究組合、³東京工芸大、⁴東京理科大）

I-03 インクジェットプリンターを用いた均質放射線線源の作製 (2) 放射能測定（展示レビュー有）

久下 謙一¹、鈴木 弘行¹、岩本 康平²（¹千葉大、²NEDO）

10:30 - 10:40 休憩

10:40 - 12:00 座長：水口 淳、松澤良紀（OMデジタルソリューションズ）

I-04 暗号化画像に対する情報埋込み技術（受賞・依頼講演）

今泉 祥子（千葉大）

I-05 カメラ技術の歴史（依頼講演）

豊田 堅二

I-06 マルチスペクトルカメラを搭載したUAVで撮影した画像の日照補正とインデックスマッピング

内田 孝幸（東京工芸大）

I-07 焦点距離2000mm相当での手持ち撮影を可能にする超望遠PROレンズ - M.ZUIKO DIGITAL ED 150-400mm F4.5 TC1.25x IS PROの開発 -（受賞・依頼講演）

村山 恭二、田嶋 智之、細谷 剛（OMデジタルソリューションズ）

12:00 - 13:00 昼食休憩

13:00 - 13:05 会長挨拶 中野 寧（コニカミノルタ）

13:05 - 14:05 座長：大関 勝久（名古屋大）、吉田英明（OMデジタルソリューションズ）

I-08 銀塩写真技術の応用事例（受賞・依頼講演）

中川 邦弘（三菱製紙）

I-09 4億画素「ピクセルシフトマルチショット」技術の開発 - 文化財デジタルアーカイブへの貢献 -（受賞・依頼講演）

田中 康一¹、楠本 修也¹、水澤 哲也²（¹富士フィルム、²富士フィルムソフトウェア）

I-10 原子核乾板デジタルアーカイブス計画 - DONUTデータの紹介 -（展示レビュー有）

児玉 康一¹、市村 雅一²、中村 光廣³（¹愛知教育大、²弘前大、³名古屋大）

14:05 – 14:55 ポスターコアタイム

ポスターセッション

- P-1** ポリシクロデキストリン保護銀ナノ粒子/カーボンナノチューブによる複合熱電変換材料の創製
岩本 龍之介、草田 茂吉、秦 慎一、白石 幸英 (山陽小野田市立山口東京理科大)
- P-2** 金属元素を含まない物質からの金属光沢 -偏光反射特性に及ぼす色素の分子構造の影響-
柿拓馬 山田勝実 (東京工芸大)
- P-3** GRAINE科学観測を実現する原子核乾板時刻付与機構の開発
小田 美由紀¹、青木 茂樹¹、東 崇史¹、加藤 拓海¹、高橋 覚¹、山下 真優¹、GRAINE collaboration² (¹神戸大、²愛知教育大、ISAS/JAXA、岡山理科大、岐阜大、神戸大、名古屋大)
- P-4** GRAINE次期気球実験に向けた姿勢監視スターカメラの開発
加藤 拓海¹、青木 茂樹¹、東 崇史¹、小田 美由紀¹、高橋 覚¹、山下 真優¹、GRAINE collaboration² (¹神戸大、²愛知教育大、ISAS/JAXA、岡山理科大、岐阜大、神戸大、名古屋大)
- P-5** 次期原子核乾板実験のための自動フィルム塗布装置の開発現状 (2)
六條 宏紀¹、杉村 昂¹、林 熙崇¹、山本 紗矢²、中村 悠哉¹、白田 育矢¹、中村 光廣¹ (1名古屋大、²岡山理科大)

オーラルセッション

14:55 – 15:55 福田 努 (名古屋大), 吉本 雅浩 (理化学研究所)

- I-11** 宇宙環境における放射線被ばくと防護 (依頼講演)
小平 聡 (量子科学技術研究開発機構)
- I-12** 闇夜の素粒子研究 (依頼講演)
中村 光廣 (名古屋大)
- I-13** 原子核乾板を用いたミュオグラフィ: 山岳氷河の新しい観測窓
西山 竜一¹、有賀 智子²、有賀 昭貴³ (¹東京大、²九州大、³千葉大)

15:55 – 16:05 休憩

16:05 – 17:05 座長: 吉本 雅浩 (理化学研究所), 福田 努 (名古屋大)

- I-14** 原子核乳剤の潜像退行の抑制 -ゼラチンとキレート剤の効果-
谷 忠昭¹、西尾 晃²、内田 孝幸³、森島 邦博² (¹日本写真学会、²名古屋大、³東京工芸大)
- I-15** 素粒子検出用新規原子核乾板のための平板状ハロゲン化銀結晶の開発
宮田 芙悠¹、久下 謙一²、大関 勝久¹、福田 努¹ (1名古屋大、²千葉大)
- I-16** 長期安定性に優れた原子核乾板の開発 (受賞・依頼講演)
西尾 晃 (名古屋大)

第2日 7月22日 (木)

オーラルセッション

9:30 - 10:30 座長: 佐藤 修 (名古屋大), 児玉 康一 (愛知教育大)

- II-01** ダブルハイパー核を用いた2重ストレンジネス相互作用の研究 (受賞・依頼講演)
吉本 雅浩 (岐阜大)
- II-02** 原子核乾板望遠鏡気球実験による宇宙ガンマ線精密観測GRAINE ~2018年気球実験最新結果及び科学観測実験展望~ (依頼講演) (展示レビュー有)
高橋 覚¹、GRAINE collaboration² (¹神戸大、²愛知教育大、ISAS/JAXA、岡山理科大、岐阜大、神戸大、名古屋大)
- II-03** CERN-LHCでのForward Physics Facility構想
有賀 昭貴¹、有賀 智子²、稲田 知大³、中野 敏行⁴、音野 瑛俊²、六條 宏紀⁴、佐藤 修⁴、田窪 洋介⁵ (¹千葉大、²九州大、³Tsinghua University、⁴名古屋大、⁵KEK)

10:30 – 10:40 休憩

10:40 – 12:00 座長：森島 邦博（名古屋大），佐藤 修（名古屋大）

II-04 機械学習を用いた原子核乾板中事象の検出

笠置 歩^{1,2}、Enqiang Liu^{3,4}、中川 真菜美¹、江川 弘行¹、吉田 純也^{1,5}、Wenbo Dou^{1,6}、Abdul Muneen^{1,7}、仲澤 和馬²、Cristophe Rappold^{8,9}、齋藤 奈美¹、齋藤 武彦^{1,10,11}、瀧 雅人¹²、田中 良樹¹、He Wang¹、吉本 雅浩¹³（¹理研HENP、²岐阜大、³IMP、⁴中国科学院、⁵東北大、⁶埼玉大、⁷GIK、⁸IEM、⁹CSIC、¹⁰GSI、¹¹蘭州大、¹²立教大、¹³理研仁科センター）

II-05 Study of Energy Errors Concerning to the Emulsion Density Error and the Range Stragglng

Phyo Myat Lin、仲澤 和馬、Aung Nay Lin Nyaw（Gifu University）

II-06 ダブルハイパー核探査のための画像解析手法(DVS)の開発と評価

西村 直己¹、仲澤 和馬¹、吉本 雅裕²、笠置 歩^{1,2}、林 航志¹、小林 梨沙¹、久保 伊吹¹、島村 明慶¹（¹岐阜大、²理化学研究所）

II-07 Double lambda hypernuclei detected in J-PARC E07 experiment with nuclear-emulsion detector

Aung Nay Lin Nyaw¹、Kazuma NAKAZAWA¹、Masahiro YOSHIMOTO²、Ayumi KASAGI^{1,2}、Phyo Myat Lin¹、Naoki NISHIMURA¹、Koji HAYASHI¹（¹Gifu University、²RIKEN）

12:00 – 13:00 昼食休憩

13:00 – 14:00 座長：児玉 康一（愛知教育大），森島 邦博（名古屋大）

II-08 原子核乾板の高位置分解能を利用したDsTau実験での物理解析（展示レビュー有）

佐藤 修¹、中野 敏行¹、吉本 雅浩²、有賀 智子³、有賀 昭貴⁴（¹名古屋大、²理化学研究所、³九州大、⁴千葉大）

II-09 NINJA実験におけるニュートリノ反応解析の現状と展望

霞 綺花¹、福田 努¹、鈴木 陽介¹、河原 宏晃¹、NINJAコラボレーター²（¹名古屋大、²京都大、日本大、横浜国立大、東邦大、東京大、神戸大、理化学研究所）

II-10 高分解能原子核乾板を用いた重力場中で量子化した超冷中性子の位置分布測定

武藤 直人¹、Hartmut ABELE²、有賀 智子³、日野 正裕⁴、広田 克也^{1,5}、市川 豪^{5,6}、Tobias JENKE⁷、河原 宏晃¹、川崎 真介⁵、北口 雅暁¹、Jakob MICKO⁷、三島 賢二⁵、長縄 直崇¹、中村 光廣¹、Stéphanie ROCCIA⁶、佐藤 修¹、René I. P. SEMIK²、關 義親⁸、清水 裕彦^{1,5}、多田 智美¹、梅本 篤宏^{1,9}（¹名古屋大、²ウィーン工科大、³九州大、⁴京都大、⁵高エネルギー加速器研究機構、⁶大強度陽子加速器施設、⁷ラウエランジュバン研究所、⁸日本原子力研究開発機構、⁹筑波大）

14:00 – 14:50 展示レビュータイム

展示レビュー

T-1 写真の保存修復に携わって

白岩 洋子（白岩修復工房）

T-2 東京都写真美術館における写真保存の実際

山口 孝子（東京都写真美術館）

T-3 写真とだまし絵 – 「画像からくり」口絵連載より

桑山 哲郎（3Dフォーラム）

T-4 写真で見る100年前の山口県防府：行啓記念写真帖より

白石 幸英¹、白石 権四郎²（¹山陽小野田市立山口東京理科大、²写真家）

T-5 【OM-D鳥研】野鳥写真における撮影マナーの重要性とカメラ技術について

伊藤 理紗（OM-D鳥研）

T-6 インスタレーション作品展示による写真教育

塩崎 由美子（日本写真芸術専門学校）

T-7 用語に関する一考察「ミラーレス」と「一眼」

吉田 英明（OMデジタルソリューションズ）

T-8 ニコンミュージアムご案内（展示物解説など）

長田 友幸、北村 友香（ニコンミュージアム）

- T-9** 医療・健康社会における新しいイメージング**FacialExpression**の活用動向
中野 寧 (日本写真学会)
- T-10** 色の違いを上手に捉える医療技術
羽石 秀昭 (千葉大)
- T-11** 原子核乾板デジタルアーカイブス計画 — **DONUT**データの紹介 —
児玉 康一¹、市村 雅一²、中村 光廣³ (¹愛知教育大、²弘前大、³名古屋大)
- T-12** 宇宙線イメージング研究室 (μ 研)
森島 邦博、北川 暢子、西尾 晃、久野 光慧、眞部 祐太 (名古屋大)
- T-13** 原子核乾板を用いた加速器ニュートリノ実験 **NINJA**
稲元 終¹、福田 努¹、**NINJA**コラボレーター² (¹名古屋大、²京都大、日本大、横浜国立大、東邦大、東京大、神戸大、理化学研究所)
- T-14** 原子核乾板の高位置分解能を利用した**DsTau**実験での物理解析
佐藤 修¹、中野 敏行¹、吉本 雅浩²、有賀 智子³、有賀 昭貴⁴ (¹名古屋大、²理化学研究所、³九州大、⁴千葉大)
- T-15** ミュオグラフィ：宇宙線ミュオンを用いて火山内部を可視化する
宮本 成悟 (東京大)
- T-16** 原子核乾板望遠鏡気球実験による宇宙ガンマ線精密観測**GRAINE** ~2018年気球実験最新結果及び科学観測実験展望~
高橋 覚¹、**GRAINE** collaboration² (¹神戸大、²愛知教育大、**ISAS/JAXA**、岡山理科大、岐阜大、神戸大、名古屋大)
- T-17** 放射線治療のための3次元ゲル線量計の開発
林 慎一郎 (広島国際大)
- T-18** インクジェットプリンターを用いた均質放射線線源の作製 (2) 放射能測定
久下 謙一¹、鈴木 弘行¹、岩本 康平² (¹千葉大、²NEDO)
- T-19** 液晶—高分子—ナノ粒子複合材料のレーザースペックルノイズ低減デバイスへの応用
穂本 光弘¹、福田 枝里子² (¹山口東京理科大、²九州産業大)
- T-20** 放射線飛跡の化学的・物理的検出器：**xyzt**検出器を目指して
久下 謙一 (千葉大)

オールラウンドセッション

14:50 – 15:50 座長：鈴木敬子 (神奈川県立近代美術館)、山口孝子 (東京都写真美術館)

II-11 「写真の大衆化」を実現した技術革新史 (依頼講演)

高田 俊二 (千葉大)

II-12 小説「夜明け前」と歴史写真で迎える開港場「横浜」

高田 俊二 (千葉大)

II-13 1970年代におけるアメリカ写真の日本での紹介に関する考察

國田 佳恵

15:50 – 16:00 休憩

16:00 – 17:00 座長：高田俊二 (千葉大)、山口孝子 (東京都写真美術館)

II-14 南方熊楠の環境保護運動と写真資料 (受賞・依頼講演)

岩崎 仁¹、細矢 剛² (¹日本写真学会フェロー、²国立科学博物館)

II-15 私の写真研究—偶然と必然 (受賞・依頼講演)

白山 眞理 (一般財団法人日本カメラ財団)

II-16 私の研究歴60年：写真科学とともに (受賞・依頼講演)

谷 忠昭 (日本写真学会)

17:00 – 17:05 閉会挨拶 谷 忠昭 (日本写真学会)